

1. 評価結果概要表

作成日 平成21年7月20日

【評価実施概要】

| | | | |
|-------|---------------------------------------|-------|------------|
| 事業所番号 | 0174300384 | | |
| 法人名 | 株式会社 コスモライン | | |
| 事業所名 | グループホーム 和の里 | | |
| 所在地 | 北海道釧路市阿寒町新町10番1号 (電話) 0154-66-6753 | | |
| 評価機関名 | タンジェント株式会社 | | |
| 所在地 | 北海道旭川市緑が丘東1条3丁目1-6 旭川リサーチセンター内 | | |
| 訪問調査日 | 平成21年7月10日 | 評価確定日 | 平成21年7月29日 |

【情報提供票より】(平成21年6月25日事業所記入)

(1) 組織概要

| | | | |
|-------|-----------------|--------|-------------------------|
| 開設年月日 | 昭和(平成)15年12月10日 | | |
| ユニット数 | 2ユニット | 利用定員数計 | 18人 |
| 職員数 | 20人 | 常勤 | 14人, 非常勤 6人, 常勤換算 10.5人 |

(2) 建物概要

| | | |
|------|-------|--------|
| 建物構造 | 木造 造り | |
| | 2階建ての | 1~2階部分 |

(3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

| | | | | |
|---------------------|------------------|----------------|----------------|---|
| 家賃(平均月額) | 23,300円 | その他の経費(月額) | 23,000~29,000円 | |
| 敷金 | 有(円) 無 | | | |
| 保証金の有無 (入居一時金含む) | 有(300,000円) 無 | 有りの場合 償却の有無 | 有 / 無 | |
| 食材料費 | 朝食 | 円 | 昼食 | 円 |
| | 夕食 | 円 | おやつ | 円 |
| | または1日当たり | | 1,500円 | |

(4) 利用者の概要(6月25日現在)

| | | | | | |
|-------|--------|------|-----|----|-----|
| 利用者人数 | 18名 | 男性 | 6名 | 女性 | 12名 |
| 要介護1 | 6名 | 要介護2 | 7名 | | |
| 要介護3 | 5名 | 要介護4 | | | |
| 要介護5 | | 要支援2 | | | |
| 年齢 | 平均 81歳 | 最低 | 63歳 | 最高 | 96歳 |

(5) 協力医療機関

| | |
|---------|----------------|
| 協力医療機関名 | 市立釧路国民健康保険阿寒病院 |
|---------|----------------|

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

利用者一人ひとりの「自分らしさ」を尊重し、利用者の可能性を活かしながら日常生活が送れるように支援しています。また、外出支援も積極的に行われ、阿寒湖畔や隣町の大型商業施設などへのドライブ、日常の散歩や買い物などが行われ、生活にハリと生きがいを持って暮らしていくことを大切にしています。利用者の心身の健康法として寝具には温熱電位治療器や水道水にはマイナスイオン水を使用しており、健康維持に成果を挙げています。恵まれた自然環境を活かし、花畑や家庭菜園を作り、花を愛でて心豊かに手作りの野菜を食べて健康な体と心身ともに自然と触れ合う生活が送れるように支援しているグループホームです。

【重点項目への取組状況】

| | |
|------|---|
| 重点項目 | 前回評価での主な改善課題とその後の取組、改善状況(関連項目:外部4) 前回評価での主な改善課題は、運営理念の見易い位置への掲示と町との連携の点でしたが、理念は見易い位置へ掲示されており、町との連携については、町担当者とは気軽に相談や情報交換できる関係を築き、町主催の勉強会や研修会に参加や協力をしており改善されています。 |
| | 今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4) 自己評価は、自分達のケアを振り返る機会と捉え、職員全員で行っています。評価結果は、真摯に受け止め改善点は職員全員で話し合い、改善に向けて積極的に取り組んでいます。 |
| 重点項目 | 運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4,5,6) 運営推進会議は、定期的実施されています。主な議題については 運営について ホームの活動報告 ホームでの運営推進会議のメンバーとの昼食会 利用者の行事、日常生活の様子を紹介するスライド上映会 SOSネットワークについて |
| | 家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7,8) 毎月、ホーム通信の「ニュースレター」で利用者の日常の生活ぶりや行事の時の写真を掲載して伝えており、健康状態、スタッフの紹介、金銭の出納についても報告されています。また、状態変化についてもその都度電話で報告しており、来訪時には気軽に話せる雰囲気作りに取り組んでいます。 |
| 重点項目 | 日常生活における地域との連携(関連項目:外部3) 利用者一人ひとりが町内会会員となり、国道沿いの花壇の花植えや廃品回収、新年会などの町内会活動に積極的に参加や地域の幼稚園児が年二回お遊戯や演奏での訪問があり、運動会や学芸会の際はご招待を受けています。また、ホーム主催の夏祭りでは、地域の協力を得て、たくさんの方々の交流を図っています。 |

2. 評価結果（詳細）

| 外部評価 | 自己評価 | 項目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | 印 (取り組みを期待したい項目) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む) |
|------------------------------|------|--|---|---------------------|--|
| . 理念に基づく運営 | | | | | |
| 1. 理念と共有 | | | | | |
| 1 | 1 | 地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らしていくことを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている | 地域住民と協力して、地域の中で一人ひとりが安心して過ごしていけるようにとの思いで事業所独自の理念を作り上げており、明るく生き甲斐のある暮らしが出来るように全職員で実現に向けて取り組んでいる。 | | |
| 2 | 2 | 理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる | 基本理念は毎日の申し送り時に勤務者で唱和して共有しており、毎月のミーティングの際に勉強会を実施して理念の実践に向けて取り組んでいる。 | | |
| 2. 地域との支えあい | | | | | |
| 3 | 5 | 地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている | 利用者一人ひとりが町内会会員となり、国道沿いの花壇の花植えや廃品回収、新年会などの町内会活動に積極的に参加や地域の幼稚園園児が年二回お遊戯や演奏での訪問があり、運動会や学芸会の際は、ご招待を受けるなどして交流を図っている。 | | 地元のそば打ちやハーモニカ演奏のボランティアの慰問やシルバー大学の方からの写真や絵の寄贈を頂いている。また、ホーム主催の夏祭りでは、地域の協力を得て、たくさんの地元の方々との交流を図っている。 |
| 3. 理念を実践するための制度の理解と活用 | | | | | |
| 4 | 7 | 評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる | 自己評価は、自分達のケアを振り返る機会と捉え、職員全員で行っている。評価結果は、真摯に受け止め改善点は職員全員で話し合い、改善に向けて積極的に取り組んでいる。 | | |

| 外部評価 | 自己評価 | 項目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | 印 (取り組みを期待したい項目) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む) |
|------------------------|------|--|--|---------------------|----------------------------------|
| 5 | 8 | <p>運営推進会議を活かした取り組み</p> <p>運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている</p> | <p>運営推進会議については定期的開催されている。メンバーは利用者、家族、町内会役員、包括支援センター職員、婦人ボランティアの会の代表者、民生委員、法人代表者、管理者及び職員で構成され具体的に活動に取り組んでいる。</p> | | |
| 6 | 9 | <p>市町村との連携</p> <p>事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会を作り、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる</p> | <p>町担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会を作り、気軽に相談や情報交換できる関係を築いており、町主催の勉強会や研修会の案内や参加をしており、町とともにサービスの質の向上に取り組んでいる。</p> | | |
| 4. 理念を実践するための体制 | | | | | |
| 7 | 14 | <p>家族等への報告</p> <p>事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている</p> | <p>毎月、ホーム通信の「ニュースレター」で利用者の日常生活ぶりや行事の時の写真を掲載して伝えており、健康状態、スタッフの紹介、金銭の出納についても報告されている。また、状態変化についてもその都度電話で報告している。</p> | | |
| 8 | 15 | <p>運営に関する家族等意見の反映</p> <p>家族等が意見、不満、苦情等を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている</p> | <p>重要事項説明書にもホーム苦情相談窓口や外部苦情申し立て機関が明記されている。また、来訪時には気軽に話せる雰囲気作りに取り組んでおり、運営推進会議や行事での来訪の際にも、意見などを言っていただく機会を設けている。</p> | | |
| 9 | 18 | <p>職員の異動等による影響への配慮</p> <p>運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている</p> | <p>職員の異動や離職はなるべく少なくし、異動などのために担当者が代わる場合には次に担当になる職員を利用者と相性の良い人とし、異動前からより多く係わりを持つなどの配慮をしている。</p> | | |

| 外部評価 | 自己評価 | 項目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | 印 (取り組みを期待したい項目) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む) |
|----------------------------------|------|--|---|---------------------|----------------------------------|
| 5. 人材の育成と支援 | | | | | |
| 10 | 19 | <p>職員を育てる取り組み</p> <p>運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p> | <p>法人、管理者は職員に、外部の研修への参加が出来るように積極的に取り組んでおり、希望者には参加しやすいように勤務調整している。また、研修会に参加した職員は参加できなかった職員のために、研修内容の報告会も行っている。</p> | | |
| 11 | 20 | <p>同業者との交流を通じた向上</p> <p>運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワーク作りや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている</p> | <p>グループホーム協議会主催の実務研修や交換研修などで積極的に交流する機会を持ち、お互いにサービスの質を向上させていく取り組みをしている。</p> | | |
| .安心と信頼に向けた関係づくりと支援 | | | | | |
| 1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応 | | | | | |
| 12 | 26 | <p>馴染みながらのサービス利用</p> <p>本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐徐に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している</p> | <p>できる限り何度も見学・訪問に来ていただき、ご本人の納得の上で利用が出来るように支援している。また、入居後も、ご家族が頻りに訪問して頂けるように支援しており、心配事なども相談しながら対応している。</p> | | |
| 2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援 | | | | | |
| 13 | 27 | <p>本人と共に過ごし支えあう関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながらか喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている</p> | <p>利用前の生活歴を踏まえて、利用者から教えて貰いながら取り組んでおり、畑作業での作業のアドバイスや料理の下ごしらえや作り方を教えて貰いながら本人と共に支えあう関係構築に努めている。</p> | | |

| 外部評価 | 自己評価 | 項目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | 印 (取り組みを期待したい項目) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む) |
|---------------------------------------|------|---|--|---------------------|---|
| . その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント | | | | | |
| 1. 一人ひとりの把握 | | | | | |
| 14 | 33 | <p>思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している</p> | <p>思いや意向を把握する取り組みや家族からの情報収集に努め、センター方式を利用して利用者の過去の大事な出来事や生活歴を把握するなど本人と共に支えあう関係構築に努力している。</p> | | |
| 2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し | | | | | |
| 15 | 36 | <p>チームでつくる利用者本位の介護計画</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、介護支援専門員の適切な監理のもとに、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している</p> | <p>介護支援専門員の適切な監理のもとに、各担当者がアセスメントを行い、本人、家族の意向を反映させながら職員全員の意見を出し合い、モニタリングを行い介護計画を作成している。</p> | | <p>今後は達成度の評価についても詳細に行い、ケアプランと記録の連動性を重視して、更にセンター方式のケアプランの内容も充実させる取り組みを行っている。</p> |
| 16 | 37 | <p>現状に即した介護計画の見直し</p> <p>介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、介護支援専門員の適切な監理のもとに、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している</p> | <p>個別の期間毎の評価や介護支援専門員が中心となってカンファレンスを随時実施し、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した介護計画の見直しが行われている。</p> | | |
| 3. 多機能性を活かした柔軟な支援 | | | | | |
| 17 | 39 | <p>事業所の多機能性を活かした支援</p> <p>本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている</p> | <p>利用者の体調の変化や家族の希望に応じて、受診の支援を行っている。また、希望があれば美容室への送迎や買い物の同行、近隣の観光地や生まれ育った場所へのドライブなど柔軟に対応している。</p> | | |

| 外部 評価 | 自己 評価 | 項目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | 印 (取り組みを期 待したい項目) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む) |
|------------------------------------|----------|--|---|-------------------------|-----------------------------------|
| 4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働 | | | | | |
| 18 | 43 | かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している | 利用者一人ひとりの主治医との相談できる関係を築いており、気軽に相談できる看護師も確保している。また、利用者、家族の希望や要望に応じて状態の変化などについても受診への支援を行い、適切な医療が受けられるよう支援されている。 | | |
| 19 | 47 | 重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している | 重度化した場合や終末期のあり方についてはホームで対応できる限界を見極め職員全員で対応を検討しており、できるだけ早い段階から本人やご家族ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い支援している。 | | |
| . その人らしい暮らしを続けるための日々の支援 | | | | | |
| 1. その人らしい暮らしの支援 | | | | | |
| (1)一人ひとりの尊重 | | | | | |
| 20 | 50 | プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない | 利用者一人ひとりの主体性を損なわないように言葉かけや介助を心掛け、プライバシーや羞恥心の配慮にも十分に注意して支援している。また、記録等の個人情報の取り扱いについても、十分に配慮している。 | | |
| 21 | 52 | 日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している | 利用者一人ひとりの気持ちが把握され、センター方式のケアプランにより職員間で共有されている。また、一人ひとりの今の気持ちを尊重して、買い物や食事の準備、掃除の手伝いなど本人の希望やペースに沿って支援している。 | | |

| 外部評価 | 自己評価 | 項目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | 印 (取り組みを期待したい項目) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む) |
|-------------------------------|------|--|---|---------------------|----------------------------------|
| (2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援 | | | | | |
| 22 | 54 | 食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員がその人に合わせて、一緒に準備や食事、片付けをしている | 食事が楽しみなものになるよう、料理や盛り付け、配膳の準備、食器洗い等職員と利用者が一緒になって行っている。また、職員も一緒に和やかに食事をしている。 | | |
| 23 | 57 | 入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めず、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している | 最低、週2回を基本としてに希望やタイミングに合わせて柔軟に対応している。また、時には、利用者の希望で近郊の温泉に出かけるなどして、入浴が楽しめるように支援している。 | | |
| (3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援 | | | | | |
| 24 | 59 | 役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている | 利用者一人ひとりの生活歴がセンター方式で把握されており、役割を持ちたいという気持ちを尊重して、調理の下ごしらえや畑作りなど「本人ができること」への生活の支援がされている。 | | |
| 25 | 61 | 日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさず、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している | 利用者の体調を見ながら、希望に沿って、買い物や散歩の他、生まれ育った場所や阿寒湖畔、隣町の大型商業施設など外出の機会を設け利用者が戸外に出かけられるよう支援されている。 | | |
| (4) 安心と安全を支える支援 | | | | | |
| 26 | 66 | 鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる | 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、外出を希望する利用者には常に同行し、職員が見守りや安全面も十分な配慮を心掛けている。 | | |

| 外部評価 | 自己評価 | 項目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | 印 (取り組みを期待したい項目) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む) |
|--------------------------------|------|---|--|---------------------|--|
| 27 | 71 | <p>災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている</p> | <p>防火管理者が配置され、緊急連絡網、緊急対応マニュアルも作成しており、緊急時に全ての職員が速やかに対応ができるように定期的に消防署の協力を得て、火災避難訓練を実施している。</p> | | <p>今後は、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう運営推進会議で働きかけを行う計画がされている。</p> |
| (5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援 | | | | | |
| 28 | 77 | <p>栄養摂取や水分確保の支援</p> <p>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている</p> | <p>具体的な食事摂取量・水分摂取量が食事摂取表に記録されており、献立は栄養バランスやカロリーもしっかりと管理されており、一人ひとりの体調に合わせておかゆやきざみ食などの対応も行っている。</p> | | |
| 2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり | | | | | |
| (1)居心地のよい環境づくり | | | | | |
| 29 | 81 | <p>居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p> | <p>共有空間は、広く、ゆったりとしており、ソファや所々に椅子を置き、気軽にリラックスできるように設置され、気持ちが落ち着くような色合いに工夫されている。また、壁には行事の写真や利用者の作品が飾られ、四季折々の草花を利用者と共に採り、花瓶に飾るなど、家庭的な雰囲気作りをしている。</p> | | |
| 30 | 83 | <p>居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p> | <p>居室には、仏壇や鏡台、箆笥、椅子など使い慣れた家具などが持ち込まれ安心して過ごせる空間となっており、一人ひとりの思いが伝わり、居心地よく過ごせるような居室になっている。</p> | | |

 は、重点項目。

WAMNETに公開する際には、本様式のほか、事業所から提出された自己評価票（様式1）を添付すること。